

企画：日本機械学会 関東支部シニア会

日時/場所：2019年1月15日（火）15:00～18:40/東京理科大学 森戸記念館 第1フォーラム

最終参加者：34名（招待者1名，支部関係者2名，シニア会員31名）

趣旨：

シニア年代の会員の持つ経験，技術，知恵の継承に努め社会への啓発・情報発信を通じて本会の発展に寄与することを目的とし関東支部にシニア会を設立，今般，3年目のシニア会総会を開催した。

### 第一部 シニア会活動報告

司会：関東支部シニア会幹事 野口 昭治

15:00～15:10 関東支部副支部長挨拶

関東支部副支部長 河合 理文

河合副支部長から3年目のシニア会活動を振り返り，1)シニア世代会員の交流，2)社会貢献，3)世代を超えた学生との交流等，支部活動支援への期待が述べられた。

司会より，総会の出席者31名，委任状79件(合計110名)で会員数183名の過半数以上を確認し成立宣言。

15:10～15:40 本年度の事業報告と決算報告

関東支部シニア会会長 村上 俊明

1)学生員卒研発表会へのコメンテータ派遣(3月，シニア会員21名)，2)企業支援セミナー(7月関東経済業局など)，3)見学会(6月と11月：JR大宮総合車両センター，セイコーミュージアムほか)，4)学生会との交流会企画(次年度の学生会との交流方法検討)，5)2018年度特別講演会(機械遺産：堤一郎教授/自動車技術の動向：永井正夫(代表理事))，6)シニア会規則の改定(運営委員会構成の変更など)，7)今年度の決算報告(暫定版)，8)次年度の計画案，運営委員会の体制案と予算案の報告説明があり，了承された。

15:40～15:55 おもしろメカニカルワールド実施報告

関東支部シニア会副会長 中山 良一

2018年8月7日，8日の両日に実施した「おもしろメカニカルワールド」(国立科学博物館で「ロボットを作ろう」をテーマに小中学生79名，シニア会指導メンバー10名が参加)の事業の詳細が報告された(参加者の約55%が小学3年生以下)。なお，本年より学会参加テーマは本件のみとなった。

### 第二部 特別講演

司会：関東支部シニア会顧問 本阿弥 眞治

16:10～17:20 「幸せシニア」(シニア世代のセカンドライフに関して)

JTB総合研究所 主任研究員 早野 陽子

シニア層が豊かな人生を実現するため，JTB総合研究所では国内外の各種イベントに係わる調査を実施している。早野主任研究員は，当日配布された「旅と生活の未来地図(JTBレポート2018)の世代別や日本と海外の事例調査に基づいて，シニア層がインターネットを活用してアクティブであると指摘された。

また，一方海外旅行客が楽しんで国内名所への訪問が少なく，もう少し国内旅行での楽しみも多様的に取り組んで欲しい(例えば，ものづくり体験など)とのアドバイスなどあり，シニア世代が国内外の旅行を色々な面で楽しむことを提案頂いた。講演に引き続き，世代による旅行の楽しみ方の相違，日本と海外の旅行案内書の違いなど，多数の質問に誠実の回答頂き，シニア会メンバーが余暇をより有意義に過ごす参考となった。

### 第三部 情報交換会・懇親会 (17:30～18:40)

司会 関東支部シニア会 副会長 中山 良一

関東支部山本支部長の挨拶に続き，大橋元会長の乾杯でシニア会総会参加者の方々に出席いただき情報交換会・懇親会を開始，今後のシニア会活動に対する貴重なご意見も頂き，最後に渡邊首都大学東京名誉教授の締めで終了した。



河合  
副支部長



村上  
会長



中山  
副会長



本阿弥  
顧問



早野  
主任研究員



野口  
幹事



山本  
支部長



大橋  
元会長